

災害廃棄物処理計画改定素案に対する意見と対応

＜令和5年8月29日開催 第77回環境審議会＞

No	委員	意見等	対応
1	大河内 委員	水害を追加とあるが、風水害の風害も考えておくべきではないか	<p>本計画では、地震災害、水害及びその他自然災害を対象としており、風害により災害廃棄物が発生した際においても、本計画により対応することとを想定しております。</p> <p>また、参考としている国の災害廃棄物対策指針では、台風被害等を想定し水害による災害廃棄物の発生量を推計していることから、風害による災害廃棄物の発生量は水害で十分考慮できると考えます。</p> <p>今後、風害による災害廃棄物に係る知見、国の指針など改定が行われる場合は、適宜見直しを検討します。</p>
2	鈴木会長	首都圏直下型地震のような大規模地震への対応について、東日本大震災の経験を踏まえて考えておくべきではないか	<p>本計画は、阪神・淡路大震災等の都市直下型地震と東日本大震災等の津波による被害が大きい地震を想定し策定しています。</p> <p>ご意見を踏まえ、大規模地震へより迅速かつ的確に対応できるよう、引き続き検討していきます。</p>
3	本山委員	富士山火山防災に関連した対応はないのか	<p>本計画では、地震災害、水害及びその他自然災害を対象としており、火山災害により災害廃棄物が発生した際においても、本計画により対応することとを想定しております。</p> <p>また、国において災害廃棄物処理への火山災害の影響について調査検討が進められているので、今後、国から新たに見解が示されるなどの動きがあった場合には、適宜見直しを検討します。</p>